

計画事業番号	00530	事務事業名	シルバー人材センター活動支援事業	担当部署	経済部商工業振興課	電話	4614
--------	-------	-------	------------------	------	-----------	----	------

## 【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	高齢者等の雇用の安定等に関する法律 外			
事務事業開始年度	昭和62年度		個別計画等	北広島市商工業振興基本計画(H23～)			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

## 【事業概要】

1 総合計画体系	(第 4 章) 活気ある産業のまち	
	(第 6 節) 労働環境の整備	
	(施策 1 ) 就業機会の拡大と安定化	
2 対象	公益社団法人 北広島市シルバー人材センター	
3 目的と内容	高齢者に臨時的かつ短期的な仕事を組織的に確保し、また提供して、高齢者の生きがいと活力ある地域社会づくりのための活動を行っているシルバー人材センターへの補助事業。事業実績と会員数に応じて国庫補助がある。	
4 実施内容(手段)	28年度まで	公益社団法人北広島市シルバー人材センターへの補助を行った。 ●会員数・・・510人、契約金額・・・219,363,183円 ●普及啓発・・・会報発行、市広報掲載、パネル展開催、「一日奉仕デー」実施 ●就業機会確保・・・企業及び団体等の訪問による就業機会開拓 ●花苗育成・販売、木工品の製造及び販売
	29年度	少子高齢化に伴い、高齢者雇用対策の重要性が見直されていることから、補助金額の増額を行っている。 ●会員数・・・520人、契約金額・・・214,000,000円 ●普及啓発に向けた取り組み ●就業機会確保 ●花苗育成・販売、木工品の製造及び販売

## 【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
シルバー人材センターの運営費及び事業費への補助	シルバー人材センターの運営費及び事業費への補助 【補助金】10,500千円 ・会員数 510人 ・受注契約 219,363,183円 ・就業率 89.0%	シルバー人材センターの運営費及び事業費への補助 【補助金】12,000千円 【目標値】 ・会員数 520人 ・受注契約 214,000千円 ・就業率 88%以上	シルバー人材センターの運営費及び事業費への補助 【補助金】12,000千円 【目標値】 ・会員数 520人 ・受注契約 214,000千円 ・就業率 88%以上	シルバー人材センターの運営費及び事業費への補助 【補助金】12,000千円 【目標値】 ・会員数 520人 ・受注契約 214,000千円 ・就業率 88%以上	シルバー人材センターの運営費及び事業費への補助 【補助金】12,000千円 【目標値】 ・会員数 520人 ・受注契約 214,000千円 ・就業率 88%以上	シルバー人材センターの運営費及び事業費への補助 【補助金】12,000千円 【目標値】 ・会員数 520人 ・受注契約 214,000千円 ・就業率 88%以上	シルバー人材センターの運営費及び事業費への補助 【補助金】12,000千円 【目標値】 ・会員数 520人 ・受注契約 214,000千円 ・就業率 88%以上

## 【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度2次評価	現状継続	現状継続とする。		
1次評価	現状継続	現状継続とする。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			10,500		12,000		10,500		10,500	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	10,500		12,000		10,500		10,500	
	① 合計	10,500		12,000		10,500		10,500		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	840	0	840	0	840	0	840	0	
総事業費①+④			11,340		12,840		11,340		11,340	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①就業率(就業人員/正会員数)	目標値	88.00	88.00	88.00	88.00
		実績値	89.00			
	②就業実人日	目標値	450	450	450	450
		実績値	454			
③受注件数	目標値	2,800	2,500	2,500	2,500	
	実績値	2,472				
④	目標値					
	実績値					
成果指標	① 会員一人当たりの就業人日 【就業人日÷会員数】	目標値	100	100	100	100
		実績値	90.3			
	② 【指標の定義(算式等)】	目標値				
	実績値					
③ 【指標の定義(算式等)】	目標値					
	実績値					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	高齢者の雇用環境については、年金支給開始年齢の段階的引き上げにより、安定した雇用の確保が求められており、本事業により雇用機会の確保のほか、社会参加や生きがいづくりなどの福祉の増進にも寄与している。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	就業機会の確保や提供などにより、事業として有効であり成果は上がっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	少子高齢化に伴い、高齢者の雇用の重要性が見直されており、今後会員数の緩やかな増加が見込まれる。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	シルバー人材センターへの国の交付金額は地方自治体の補助金額を上限として交付されており、年金支給開始年齢の段階的引き上げ等によって国の補助金額が年々増加していることから、コスト削減は難しい。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	---	---

## 付 表

## 補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 00530

&lt;継続用&gt;

## 【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	シルバー人材センター活動支援事業補助金		
交付先の名称 及び代表者名	公益社団法人 北広島市シルバー人材センター	設立年	昭和62年
構成員(団体)数	会員510名 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	本団体は、高齢者に臨時的かつ短期的な仕事を組織的に確保し、提供して、高齢者の生きがいと活力ある地域社会づくりのために活動している。		
交付先団体等の 活動内容	上記目的達成のため以下の事業を実施。 ①普及啓発事業 ②就業機会の確保 ③技術・技能取得に向けた講習会 ④安全対策と事故防止 ⑤独自事業 ⑥企画提案方式事業 ⑦会員の福利厚生 ⑧組織の活性化 ⑨財政基盤強化対策		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況 (28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

## 【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額 (A)	10,500	10,500	12,000	
	連合補助金	8,750	10,431	11,541	
	会費	1,585	1,590	1,600	
	事業収入	204,899	201,465	196,130	
	その他	239	218	1,128	
	繰越金	11,349	18,671	10,890	
	<b>収 入 合 計 (B)</b>	<b>237,322</b>	<b>242,875</b>	<b>233,289</b>	
支 出	事業費	194,419	218,298	219,664	
	管理費	31,324	3,473	6,993	
	その他	0	0	0	
	投資活動	0	0	0	
	予備費	0	0	0	
	<b>支 出 合 計 (C)</b>	<b>225,743</b>	<b>221,771</b>	<b>226,657</b>	
繰越金	<b>収入(B) - 支出(C)</b>	<b>11,579</b>	<b>21,104</b>	<b>6,632</b>	
全体支出に対する本市 補助・交付金の割合 (A)÷(C)		5 %	5 %	5 %	
補助・交付金の対象経費 (項目)	運営費・事業費	運営費・事業費	運営費・事業費		
補助・交付金の対象経費 (金額) (D)		30,279	42,306	44,035	
対象経費に対する補助 または交付金の割合 (A)÷(D)		35 %	25 %	27 %	
補助・交付金の算出根拠	「北広島市シルバー人材センター事業補助金交付要領」より、当該補助金を交付。				